

2. アニメ等を活かした国際観光ビジネスモデルの検討

2-1. ポップカルチャーに着目した秋葉原紹介マップの作成

1) マップ制作のねらい

秋葉原では、これまでも「秋葉原駅前商店街振興組合ガイドマップ」「New Discovery of Akihabara Guide Map」「秋葉原マップ」「アキバモール」を始めとして、内外の旅行者・来訪者向けに様々なマップが作成され、提供されている。

しかしながら、今回、テーマとするアニメ・マンガ等のポップカルチャーに特化して秋葉原の魅力を伝えるツールとしてのマップは提供されていない。こうした状況を踏まえ、今回、外国人旅行者に対して、ポップカルチャーの拠点としての秋葉原の魅力を伝える手段として、マップを制作した。

【秋葉原を紹介するマップ例】

- 秋葉原駅前商店街振興組合ガイドマップ (<http://www.e-akihabara.jp/ja/map.htm>)
秋葉原駅前商店街振興組合のサイトに掲載されているマップ。英語が併記されている。
- New Discovery of Akihabara Guide Map
(http://akihabara-tour.com/en/map_en.pdf)
T I J「秋葉原新発見ツアー」向けのマップ。英語表記。
- 秋葉原マップ (<http://www.akibamap.net/>)
秋葉原の包括的な店舗情報提供サイト。ジャンル・ゾーン別に店舗等の情報を表示。
- アキバモール (<http://www.akiba-mall.com/map/>)
秋葉原電気街のショッピングモール。ゾーン別にパソコンショップ、家電ショップ、ホビーショップ、飲食店等を表示。

2) マップの仕様と特徴

(仕様)

- 名称：Cool Akihabara Map
- A3版カラー両面、英語表記
- 発行部数：英語版 3500 部
- 使用期間：2007 年 1 月 19 日～3 月 31 日（予定）
- 使用期間延長の場合は、改めて協議
- 発行主体：国土交通省、野村総合研究所
- 制作：デジタルハリウッド大学
- 著作権：国土交通省に帰属

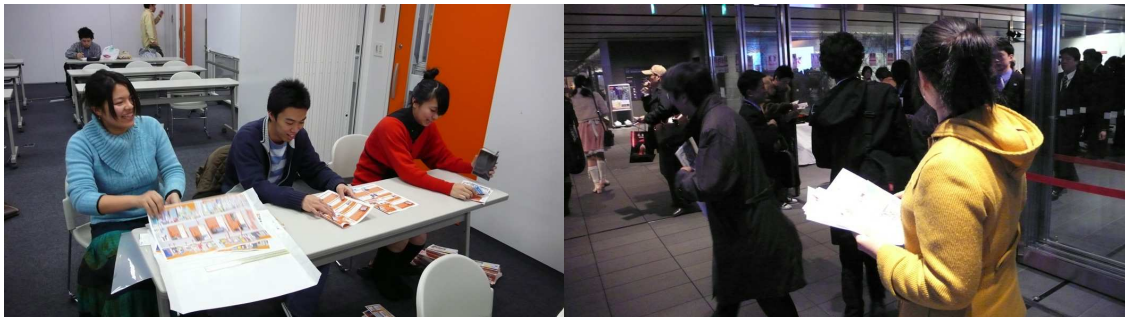
(特徴)

- ・ デジタルハリウッド大学の学生による自主的な取組として制作した。題材の選択、紹介方法、デザイン等について、若い感性を最大限に活用した。
- ・ 街並みの立面表示を行うことによって、秋葉原のイメージができるだけ明確に伝わるように工夫した。

3) 制作プロセス

時期	内容
2006 年 11 月 20 日頃	学生の公募
11 月 30 日	第 1 回ミーティング（趣旨説明）
12 月 13 日～	第 2 回ミーティング（学生からの提案、作成方法に関する打ち合わせ） 外国人へのヒアリング調査
12 月 20 日	第 3 回ミーティング（外国人に対するヒアリング結果の報告、マップ構成案の提案、T I J 泉氏からのアドバイス）
12 月 27 日	第 4 回ミーティング（店舗取材の進捗状況とスケジュールの確認）
2007 年 1 月 10 日	第 5 回ミーティング（マップ進捗情報の報告）
1 月 10-18 日	マップの最終調整、初版印刷
1 月 19 日	Yokoso! Japan Weeks 2007 オープニングセレモニーで配布。
1 月 20-31 日	新発見ツアー、UDX インフォメーションセンター、デジタルハリウッド大学で配布
2 月 5 日	記載ミスなどを修正の上、増刷
2 月 14-25 日	新発見ツアー、UDX インフォメーションセンター、デジタルハリウッド大学、東京アニメセンター、都内宿泊所等で配布 日本観光振興機構（J N T O）を通じた海外への紹介（P D F ファイル）

マップの折り込みと配布



[Cool Akihabara Map]

Cool Akihabara Map

What is Akihabara?

Akihabara is a district in Tokyo, Japan, known for its electronics, anime, and manga culture. It is a major shopping and entertainment hub for visitors.

Instant Japanese Lesson

Learn basic Japanese phrases and customs while exploring Akihabara.

Electronics

Radio Kaikan

Store Name: Radio Kaikan
Type of Store: Shopping center
Business hours: 10:00-20:00
URL: <http://www.radio-kaikan.jp/>

The Radio Kaikan is a very popular building in Akihabara. It houses a wide range of electronics, from computers and mobile phones to video games and anime merchandise. It is a must-visit for anyone interested in electronics.

Onoden

Store Name: Onoden
Type of Store: Electric appliance
Business hours: 10:00-20:00
Telephone: 03-3252-0811

Onoden is one of the largest multi-story electronic stores in Japan. It offers a wide variety of electronic appliances, including computers, mobile phones, and home appliances. It is a popular destination for both locals and tourists.

JR Akihabara Station

Map showing various locations in Akihabara, including Radio Kaikan, Onoden, and various electronics stores. The map also highlights the area around JR Akihabara Station.

Restaurants

XUE-FU-NO-SATO

Store Name: XUE-FU-NO-SATO
Type of Store: Ice Cream
Business hours: 11:00-20:00
URL: <http://xuefu-no-sato.com/>

This shop offers a unique array of ice cream flavors that melt snow in your mouth and are remarkably delicious. Their specialties are "Mango-cream", with mango fruit, "Menthol", strawberry, and "Menthol" scented with chocolate, and "Mango-cream", scented with chocolate.

Omusubiko

Store Name: Omusubiko
Type of Store: Japanese rice balls
Business hours: 11:00-20:00
URL: <http://www.omusubiko.co.jp/>

This is a shop where you can taste "omusubi", or traditional Japanese rice balls. They offer a variety of flavors, including chicken, beef, and pork.

Akihabara Map

This map provides a detailed overview of Akihabara, showing the locations of various electronics stores, restaurants, and landmarks. It is a useful tool for navigating the district.

4) 配布状況

3500 部の印刷物に加えて、PDF ファイルを活用して海外への紹介にも活用した。

- Yokoso! Japan Weeks 2007 オープニングセレモニーにおける配布
- 新発見ツアー参加者への配布
- UDXインフォメーションセンター、デジタルハリウッド大学における配布
- 東京アニメセンター（増刷後）
- 都内宿泊施設、店舗等への配布依頼（増刷後）
- 国際観光振興機構（JNTO）を通じた海外への紹介（PDF ファイル）

5) ポップカルチャー紹介ツールとしてのマップの可能性と課題

(1) 総じて高い評価

- ・ 「新発見ツアー」「体験講座」等で配布した際の評価によれば、マップは総じて好評である。後述の新発見ツアー時のアンケート調査によれば、「すばらしい」33%、「よい」65%という評価であった。サンプル数は少ないが、デジタルハリウッド大学で実施したショートツアー・体験講座の出席者の評価はさらに高い。
- ・ 特に、今回の制作のポイントに関連して、ポップカルチャーというテーマを絞ったマップとしたことについて評価する声も多かった。また、建物の立面上で店を探せるようにした点は、これまでにない創意工夫であり、分かりやすいという意見が多かった。

(2) ツアーと結びつけた活用の促進

- ・ 今回作成したマップは、海外向けにウェブ等でも紹介しており、秋葉原を紹介するツールとして様々な活用が可能だと考えられる。
- ・ 特に、デジタルハリウッド大学のショートツアーで活用したように、ツアー時に秋葉原の紹介ツールとして活用することによって、旅行者に秋葉原の街としての印象を強めてもらい、様々な魅力を体感してもらえば、一層効果が高まると考えられる。

(3) ツールとしての継続的な活用

- ・ 今回は時間的制約から店舗等の取材が必ずしも当初意図したようには行えず、掲載店舗数や紹介内容が限定された面がある。マップの趣旨の説明や取材方法等について次回同様の取組を行う際には、十分に準備の上で対応することが望まれる。
- ・ また、今後、さらに掲載内容の質を高め、継続的に利用することが望まれる。ただし、再利用にあたっては、秋葉原の街は変化が激しいことから、掲載情報が最新情報となるように、十分精査する必要がある。

2-2 ポップカルチャーに着目した外国人ツアーの検討

本調査の一環として、日本ツーリズム産業団体連合会（TIJ）が実施している「秋葉原新発見ツアー」において、秋葉原を訪れる外国人に対するアンケートを実施し、秋葉原に集積しているポップカルチャーに対する認知度や観光資源としてのポテンシャル等を調査した。

1) 秋葉原新発見ツアーの概要

「秋葉原新発見ツアー」は、外国人旅行者に秋葉原の魅力を訴求するため、2005 年度から日本ツーリズム産業団体連合会（TIJ）が実施している外国人旅行者向けのツアーである。

2007 年 1 月・2 月の「秋葉原新発見ツアー」は、「Yokoso! Japan Weeks 2007」に連動する形で実施され、秋葉原の電気製品免税店を中心にロボット、アニメセンターデジタルハリウッド大学等の主要スポットを紹介している。従来よりもポップカルチャーの紹介に焦点を当てたツアー構成となった。

本調査では、この新発見ツアーと連動したアンケート調査を、9月30日（土）～10月15日（日）・1月20日（土）～31日（水）・2月14日（水）～25日（日）の「秋葉原新発見ツアー」の中で実施した。

秋葉原新発見ツアーのホームページ

秋叶原之新发现
New Discovery of Akihabara

TIJ
Tourism Industry Association of Japan



欢迎各位光临日本的秋叶原...
Ladies and Gentlemen, Welcome to Japan, Welcome to Akihabara...

Skip >>>

HTML Version >>> You need to download the Macromedia Flash Player. Pls click the right icon to download it.

macromedia
flash player 7
download here

Copyright (C) 2006 Tourism Industry Association of Japan. All Rights Reserved.

出所) <http://akihabara-tour.com/cn/index.htm>

秋葉原新発見ツアー「New Discovery of Akihabara」

秋葉原の電気製品免税店を中心にロボット、アニメセンター、デジタル・ハリウッド大学等の主要スポットを紹介する無料ツアーを1月と2月に実施します。

記

<集合場所> 秋葉原中央改札口コンコース

<開催期間と主な内容>

1月

開催日: 1月20日(土)～31日(水) 計12日

- ・ 言語: 英語
- ・ 集合場所: 秋葉原中央改札コンコース

- ・ ツアースタート時間: 11時

- ・ ツアーコース:

ヨドバシカメラ→

秋葉原電気街口(アッキーインターナショナル、石丸電気、永山、オノデン、宝田無線、ラオックス、ラジオ会館、部品店、他)→

ツクモロボット王国→デジタル・ハリウッド大学 メイン

キャンパス(ダイビル7階)→

UDXビル(東京アニメセンター、ICIC、東京フードシアター5+1)



2月

開催日: 2月14日(水)～25日(日) 計12日

- ・ 言語: 英語、中国語、韓国語
- ・ 集合場所: 秋葉原中央改札コンコース
- ・ ツアースタート時間: 英語 11時、中国語・韓国語 14時
- ・ ツアーコース:

ヨドバシカメラ→

秋葉原電気街口(アッキーインターナショナル、石丸電気、永山、オノデン、宝田無線、ラオックス、ラジオ会館、部品店、他)→

ツクモロボット王国→ デジタル・ハリウッド大学メインキャンパス(ダイビル7F)→

UDXビル(東京アニメセンター、ICIC、東京フードシアター5+1)

<主催>

日本ツーリズム産業団体連合会(TIJ)訪日ツーリズム委員会 東京部会

<協賛・協力>

秋葉原電気街振興会、秋葉原駅前商店街振興組合、新産業文化創出研究所(ICIC)、東京アニメセンター、東京フードシアター、デジタル・ハリウッド大学、ヨドバシカメラ

上記ツアーに関してのお問い合わせ先

E-mail: info@akihabara-tour.com

ツアーホームページ: <http://akihabara-tour.com/>

以 上

秋葉原新発見ツアー(2006年秋)のコース



■ ツアーのコース

- ①ヨドバシカメラ・マルチメディアアキバ
- ②ラジオ会館
- ③石丸電気秋葉原駅前店
- ④AKKY II
- ⑤UDXビル 秋葉原クロスフィールド
- ⑥東京アニメセンター

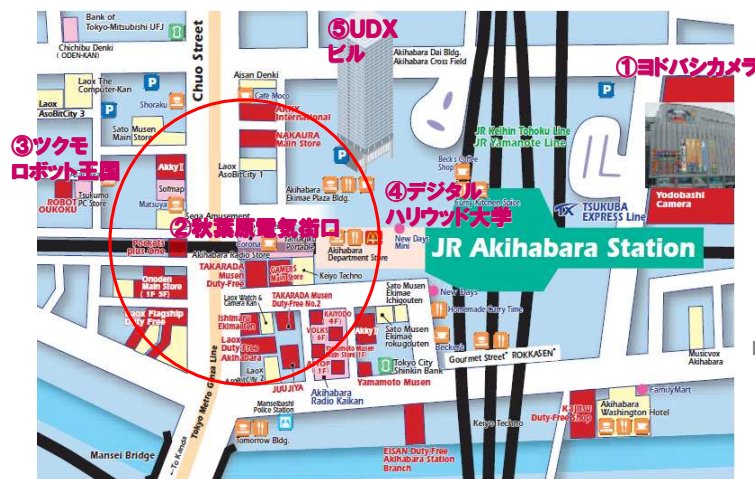
■ ツアーの所要時間

- ・ 最大90分程度

■ ツアーの特典

- ・ 参加者全員に秋葉原の街を紹介するDVDを無償で配布。

秋葉原新発見ツアー(2007年冬)のコース



■ ツアーのコース

- ①ヨドバシカメラ・マルチメディアアキバ
- ②秋葉原電気街口
(アッキーインターナショナル、石丸電気、永山、オノデン、宝田無線、ラオックス、ラジオ会館、部品店など)
- ③ツクモロボット王国
- ④デジタルハリウッド大学
- ⑤UDXビル 秋葉原クロスフィールド
(東京アニメセンター、ICIC、東京フードシアター5 +1)

■ ツアーの所要時間

- ・ 最大120分程度

出所) http://akihabara-tour.com/en/map_en.pdf に加筆

2) 秋葉原新発見ツアーアンケート結果

実施時期別にツアーとアンケート結果を紹介する。

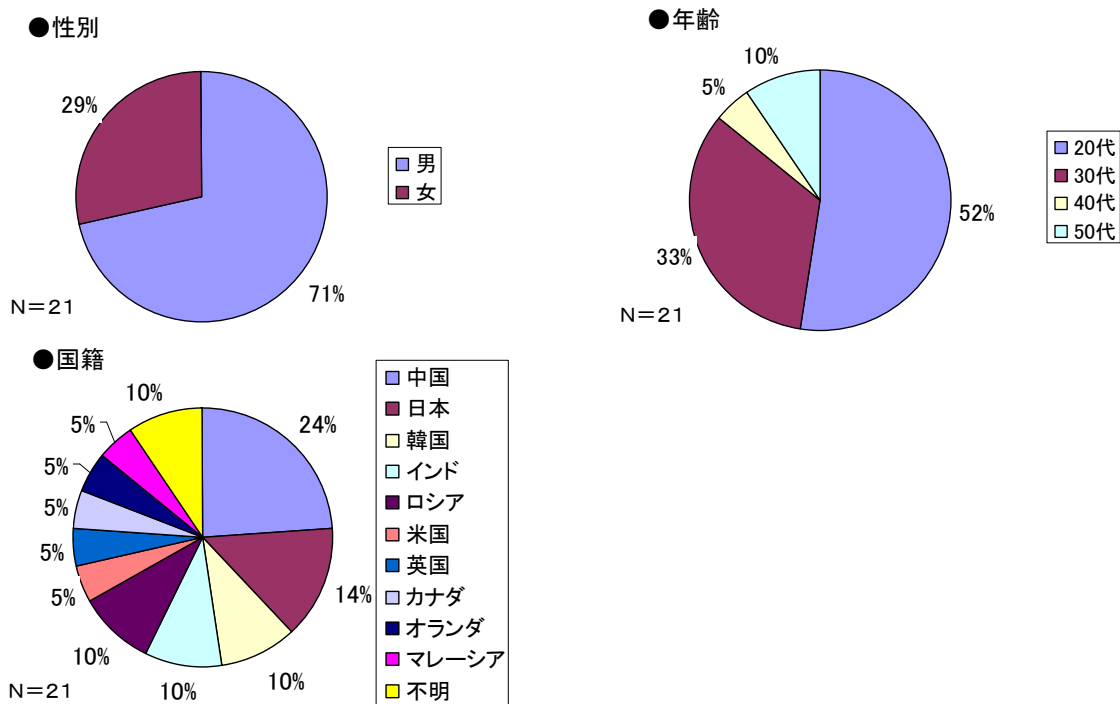
(1) 2006 年秋（9月 30 日～10 月 15 日）

2006 年 9 月 30 日～10 月 15 日に開催した秋葉原新発見ツアーの参加者にアンケート票を配布し、計 21 枚を回収した。

<回答者の属性>

回答者の男女比は 7：3 である。また年齢は 20 代が過半数で、20 代と 30 代で 8 割以上を占めた。このことから秋葉原の来街者の特徴として、若年の男性が多いことが伺える。

また参加者の国籍については、中国が最も多く、全体の 4 分の 1 を占めている。次いで、日本・韓国・インド・ロシアとなっている。

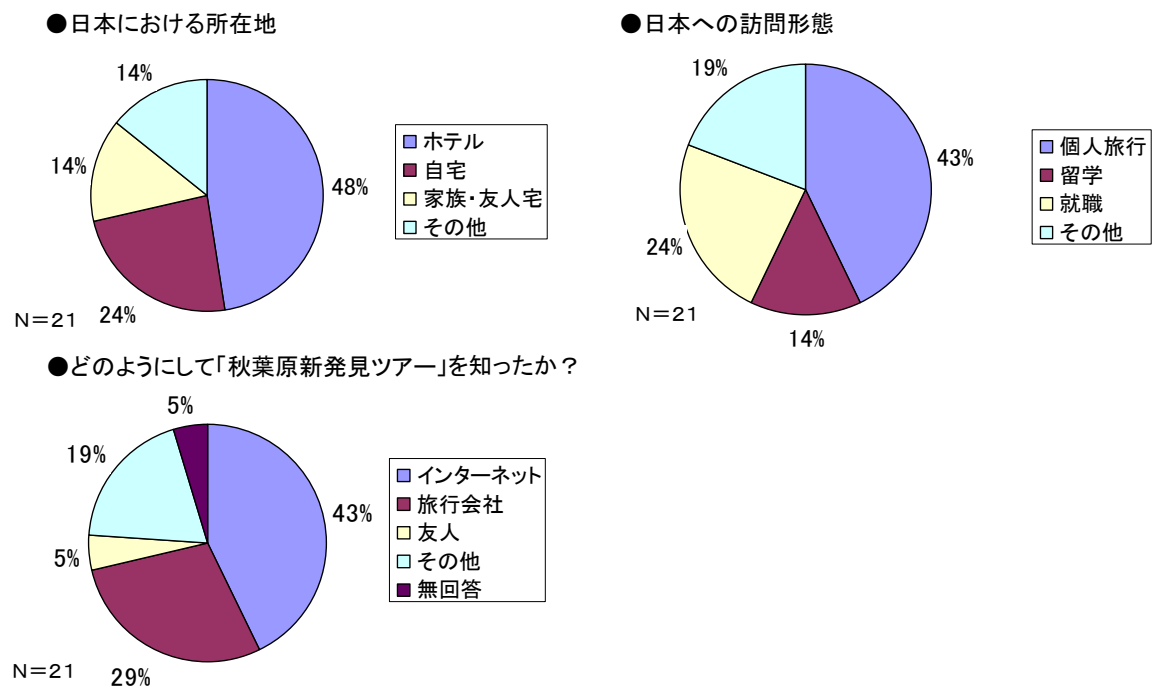


<日本における所在地・訪問形態・新発見ツアーへの参加経緯>

日本における所在地の約半数はホテルで、次いで自宅、家族・友人宅となっている。

日本への訪問形態は、個人旅行での来訪が最も多く、次いで就職、留学となった。

さらにこの「秋葉原新発見ツアー」をどのようにして知ったかについては、インターネットを通じて知った人が最も多く、次いで旅行会社という結果が得られた。

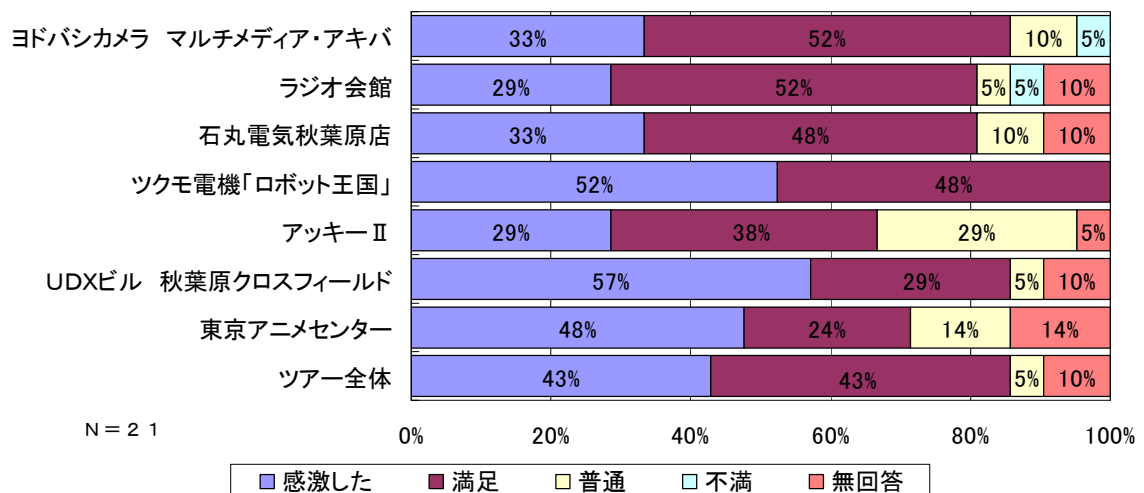


<訪問先及びツアー全体に対する感想>

最も満足度の高い訪問先は「ツクモ電機・ロボット王国」で、全参加者が「感激した」か「満足」との回答が得られた。ロボットの宙返りなどのパフォーマンスを実際に見ることができることが、満足度が高かった理由だと考えられる。

ツアー全体についても、約9割弱の参加者が「感激した」か「満足」と回答しており、参加者から高い評価を得ていることが伺える。

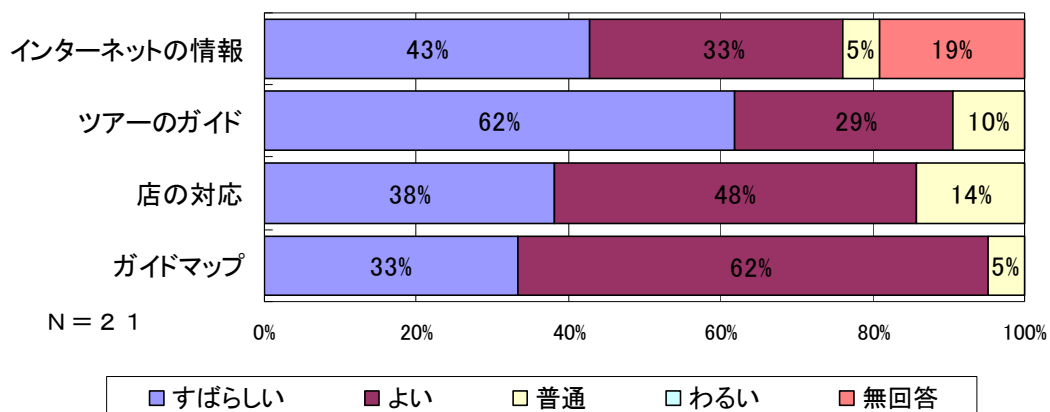
図表 訪問先の満足度



＜サービスに対する感想＞

サービスについては「ツアーのガイド」に対する評価が特に高く、6割強の参加者が「素晴らしい」と評価している。

図表 ツアーのサービスに関する満足度

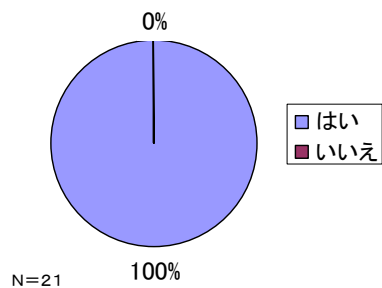


＜秋葉原への再訪・友人への紹介に関する意向＞

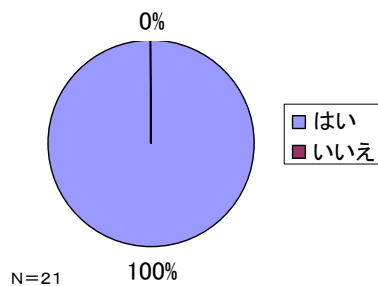
全参加者が、「秋葉原にまた来てみたい」「友人にも秋葉原を勧める」と回答した。

＞ 全参加者が、「秋葉原にまた来てみたい」「友人にも秋葉原を勧める」と回答。

●秋葉原にまた来てみたいか？



●友人に秋葉原を勧めるか？



(参考) アンケート調査票：2006 年秋（9月30日～10月15日）

A Survey Questionnaire for Tourists



Thank you very much for joining our new discovery tour .of Akihabara. To improve our services for tourists as much as possible, we would like to ask you to answer the following questionnaire (please put a circle on your choice or fill the blank).

About you

1) Sex:

Male	Female
------	--------

2) Age:

under20	20s	30s	40s	50s	60s-
---------	-----	-----	-----	-----	------

3) Nationality:

--

4) Accommodation:

home	hotel	guest house/B&B	family/friends	other
------	-------	-----------------	----------------	-------

5) Objective to visit Japan:

personal tour	organized tour	to study	to work	other
---------------	----------------	----------	---------	-------

1. How do you know our “New Discovery of Akihabara” tour?

internet magazine tourist center hotel tour agent from a friend other

2. What do you think of tour spots you visited today?

	Your evaluation			
Yodobashi Camera Multi-Media Akiba	excited	satisfied	average	dissatisfied
Radio Kaikan	excited	satisfied	average	dissatisfied
ISHIMARU Akihabara Station Branch	excited	satisfied	average	dissatisfied
Experience robot operation at Tsukumo Robot Kingdom	excited	satisfied	average	dissatisfied
AKKY II	excited	satisfied	average	dissatisfied
UDX building of Akihabara Cross Field	excited	satisfied	average	dissatisfied
Tokyo Anime Center	excited	satisfied	average	dissatisfied
Tour as a whole	excited	satisfied	average	dissatisfied

3. What do you think of our services?

	Your evaluation			
Web information	Excellent	good	average	poor
Tour guide	Excellent	good	average	poor
Attitude of shoppers	Excellent	good	average	poor
Guide Map	Excellent	good	average	poor

4. Would you like to come to Akihabara again? Yes No

5. Recommend to a friend? Yes No

Thank you for your cooperation.
If you have more comments, please put it on the back of this sheet.

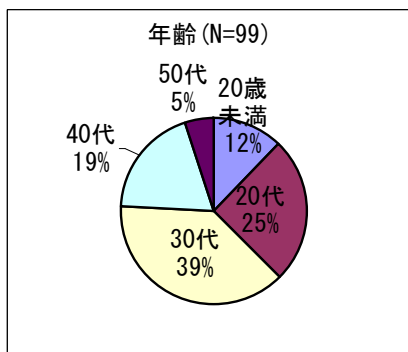
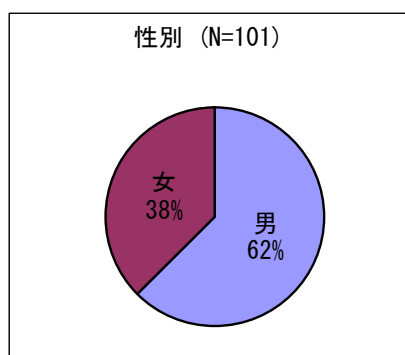
(2) 2007 年冬（1月21日～1月31日・2月14日～25日）

2007 年 1 月 21 日～1 月 31 日・2 月 14 日～25 日に開催した秋葉原新発見ツアーの参加者にアンケート票を配布し、計 102 枚を回収した。

＜回答者の属性＞

回答者の男女比は 6：4 である。また年齢は 20 代未満が 12%で、20 代が 25%、30 代が 39%で、全体の約 8 割弱を占めた。

参加者の国籍については、中国が最も多く、全体の約 4 分の 1 を占めている。次いで、米国・シンガポール・日本・マレーシアとなっている。



国籍 (N=100)

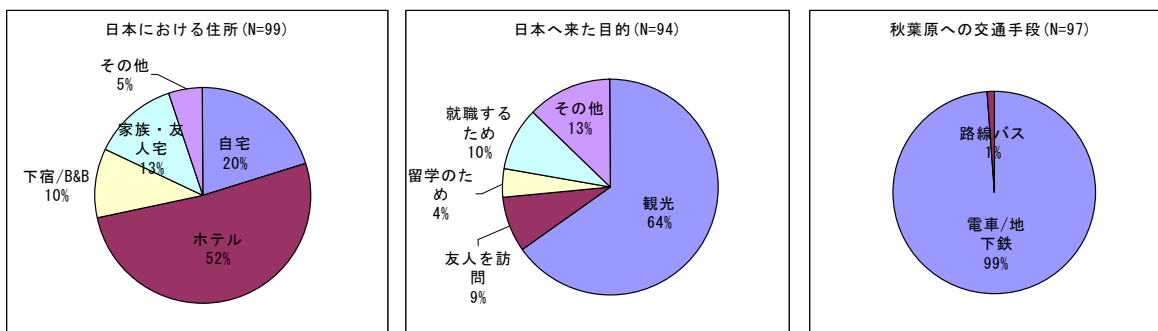
国名	件数
中国	24
米国	16
シンガポール	12
日本	10
マレーシア	8
オーストラリア	5
カナダ	4
台湾	3
フィリピン	2
英国	2
フランス	2
インド	2
ドイツ	2
ブラジル	2
タイ	1
韓国	1
ロシア	1
ベルギー	1
ポーランド	1
スペイン	1
計	100

<日本における所在地・訪問目的・秋葉原への交通手段>

日本における所在地の約 52%はホテルで、次いで自宅、家族・友人宅、下宿／B＆Bとなっている。

また日本への訪問目的は観光での来訪が最も多く、全体の約3分の2を占めている。

さらに秋葉原への交通手段としては、ほとんどのツアー参加者が電車／地下鉄を利用して秋葉原を訪れていることが明らかになった。

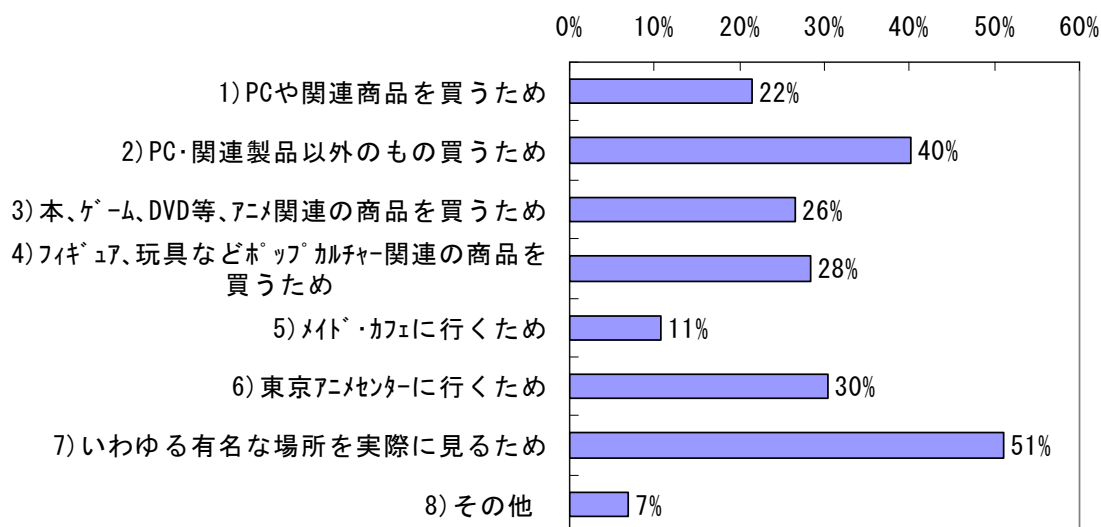


<秋葉原を訪れた主な目的>

秋葉原を訪れた主な目的として、一番多かったのは「いわゆる有名な場所（観光地）を見るため」、次いで「PCとその関連製品以外の電化製品を買うため」となった。

一方で、「東京アニメセンター」を見たいという方も多く、ツアー参加者の10人に3人がアニメセンターを見るために秋葉原を訪れたと回答したほか、「本、ゲーム、DVD等のアニメ関連の商品を買うため」や「フィギュア、玩具などポップカルチャー関連の商品を買うため」という回答も、ツアー参加者の4人に1人から得られた。

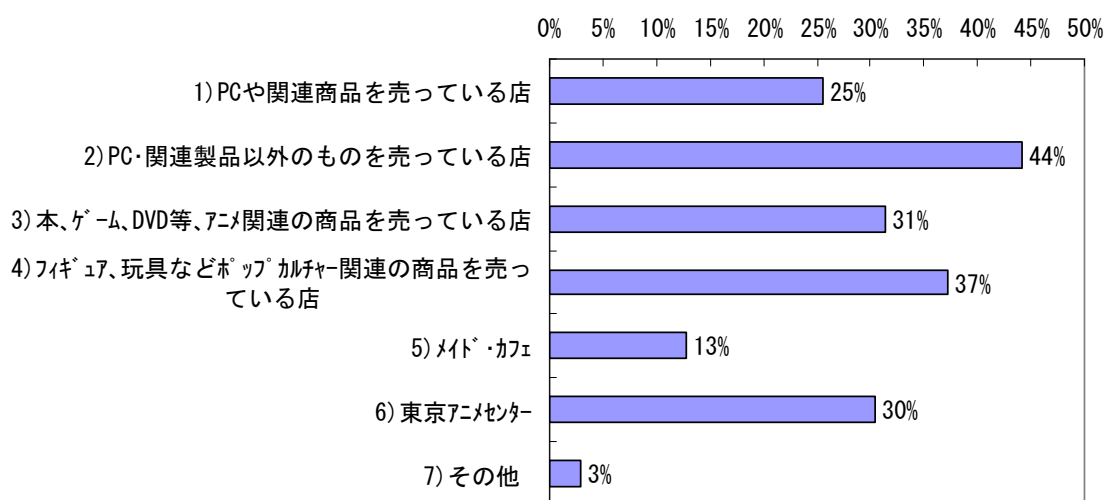
図表 秋葉原を訪れた主な目的 (N=102)



<秋葉原の中で訪れたい場所>

秋葉原で行きたい場所としては、秋葉原に来た主な目的として挙げられていた「PCやその関連製品を売っている店」が多いが、「フィギュア、玩具などポップカルチャー関連の商品を売っている店」「本、ゲーム、DVD等、アニメ関連の商品を売っている店」「東京アニメセンター」も多く、ツアー客が行きたい場所として挙げられた。ツアーを通じて、ニーズが顕在化した可能性がある。

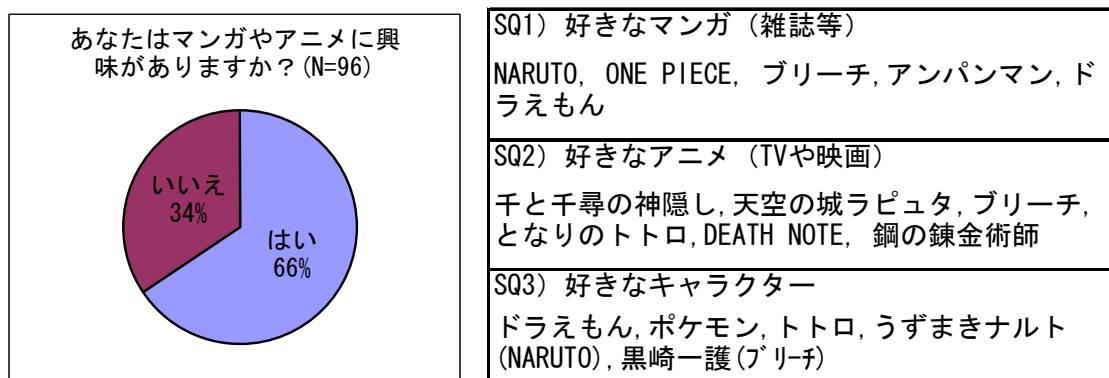
図表 秋葉原でいきたい場所 (N=102)



<アニメ・マンガへの関心>

ツアー参加者の約3人に2人はマンガやアニメに関心を持っており、実際に好きなマンガ・アニメ・キャラクターとして、多くの日本のマンガやアニメの作品名が挙げられた。

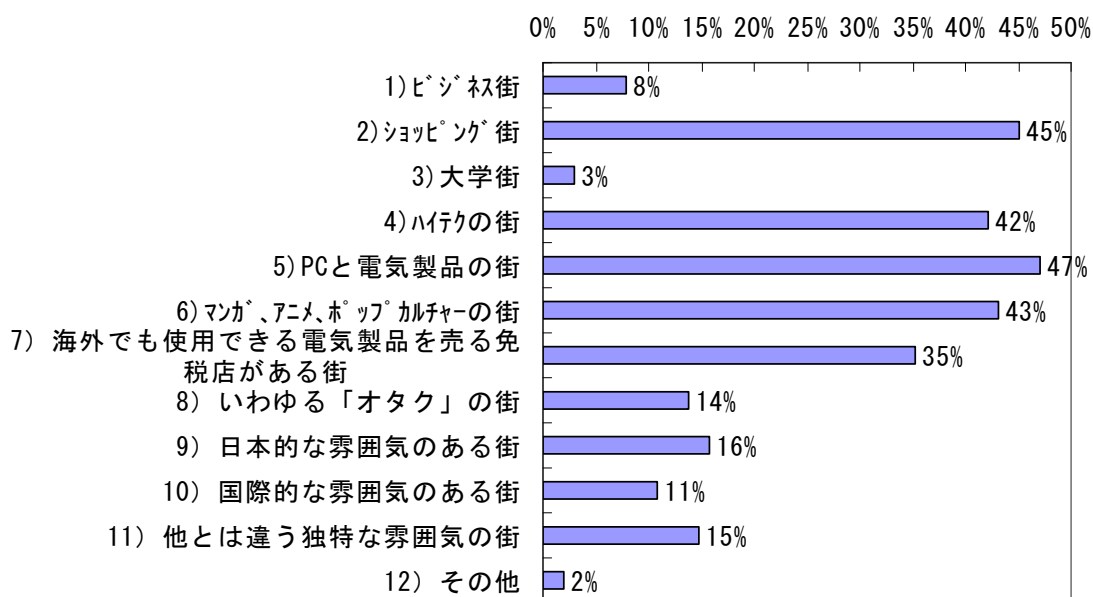
図表 日本のアニメへの関心 (N=96)



＜秋葉原の街に対する印象＞

ツアー参加者は、「PCと電化製品の街」「ショッピングの街」「ハイテクの街」というイメージに加えて、ツアー参加者の約半数が「マンガ、アニメ、ポップカルチャーの街」と感じていることが分かった。

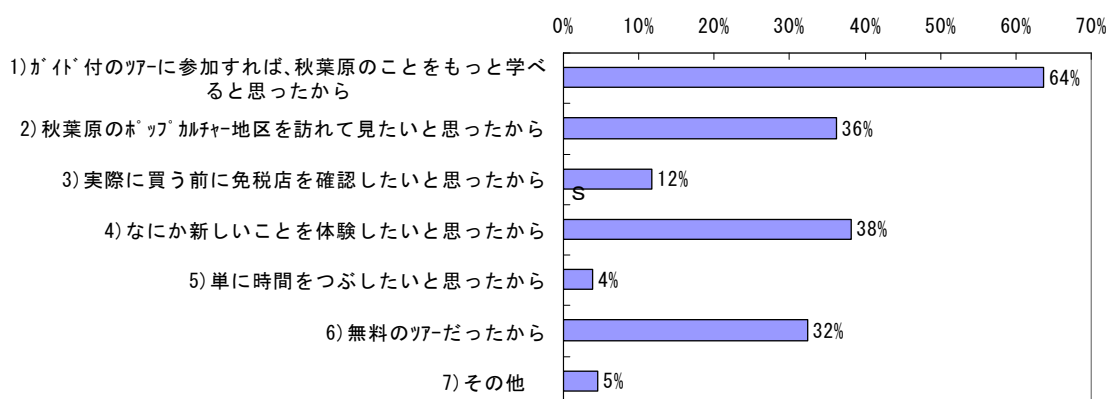
図表 秋葉原の街に対する印象（N=102）



＜ツアーの参加動機＞

ツアーの参加動機として、最も多くの参加者が挙げたのは「ガイド付のツアーに参加すれば、秋葉原のことをもっと学べと思ったからで、次いで「なにか新しいことを体験したいと思ったから」という理由が挙げられた。「秋葉原のポップカルチャー地区を訪れてみたかったから」「無料のツアーだったから」がこれに次いでいる。

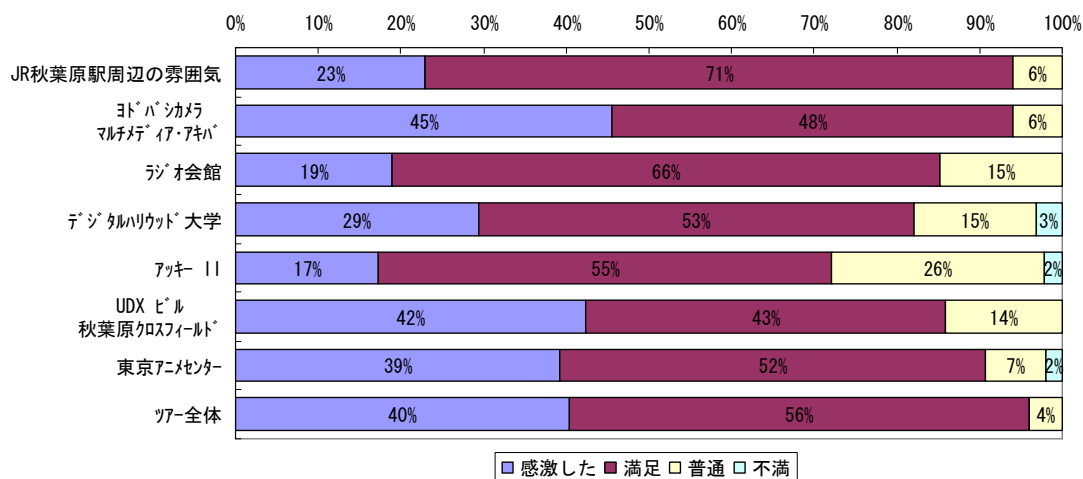
図表 ツアーに参加した理由（N=102）



＜訪問先及びツアー全体に対する感想＞

ツアー全体に対して、「感激した」と「満足」と回答したツアー参加者が全体の9割を超えており、ツアーに対して高い評価をしていることが伺える。とりわけ「ヨドバシカメラ」や「東京アニメセンター」に対する評価が高かった。

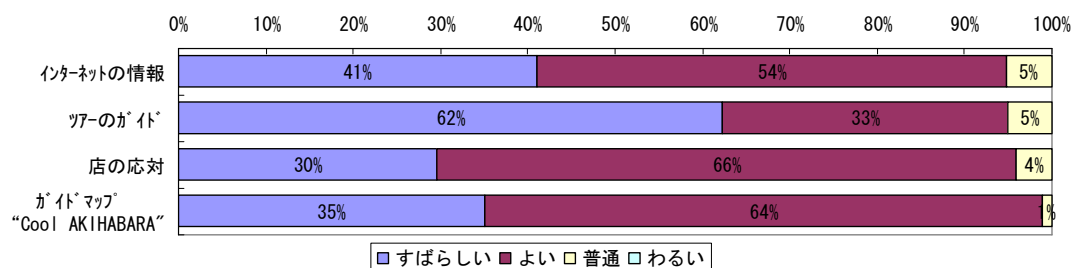
図表 訪問先及びツアー全体に対する感想（N=102）



＜サービスに対する感想＞

新発見ツアーのサービスについては、「ツアーのガイド」に対する評価が特に高く、6割強の参加者が「素晴らしい」と評価している。次いで「インターネットの情報」「ガイドマップ “Cool AKIHABARA”」の順に高い評価となった。

図表 サービスに対する感想（N=102）

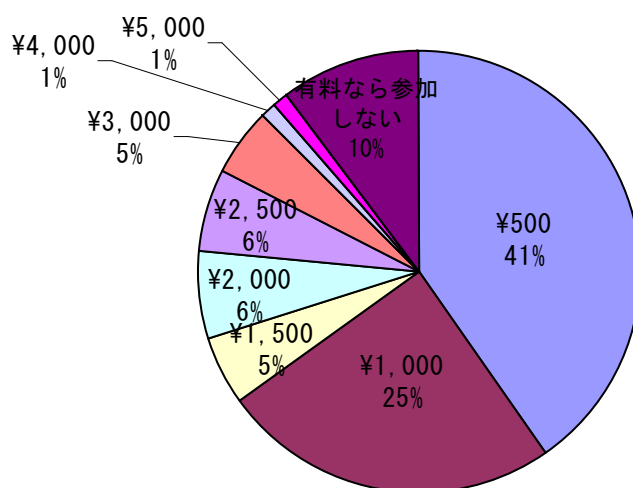


＜ツアーに対するコスト負担への意識＞

新発見ツアーに対しては、約 40%の人が 500 円、約 30%の人が 1000 円までなら支払っても良いと回答し、「有料なら参加しない」とした人はわずか 11%にとどまった。

参加者が、ツアーとしての一定の価値を認めたものと推察される。

図表 ツアーへのコスト負担への意識 (N=97)

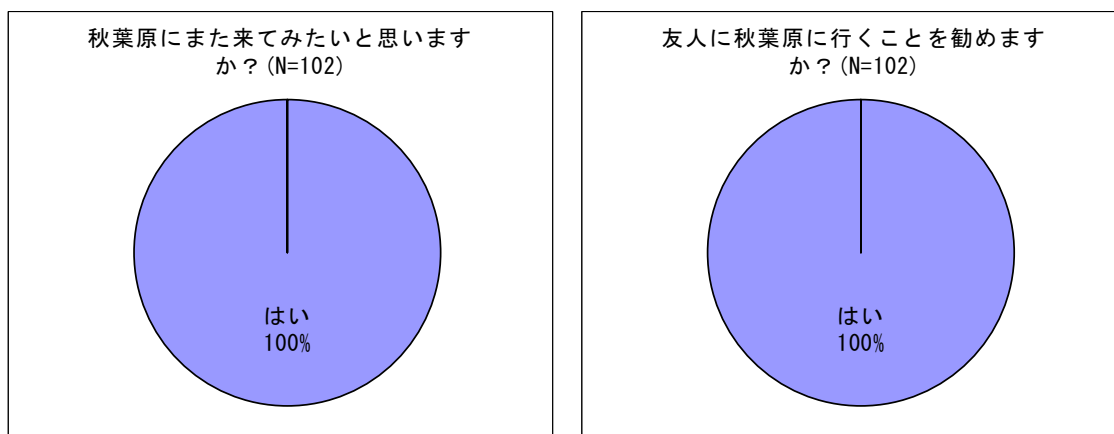


注)「本日のツアーが有料だとすれば、いくらまで払って良いと思われますか？」
という問いに対する回答

＜秋葉原への再訪・友人への紹介に関する意向＞

全参加者が、「秋葉原にまた来てみたい」「友人にも秋葉原を勧める」と回答した。

図表 秋葉原への再訪・友人への紹介に関する意向



<自由回答>

自由記入欄にも、今回のツアーを評価する声が多く寄せられた。特に、秋葉原の新しい魅力を理解して頂くという意味ではよいチャンネルになったと考えられる。

ただし、ガイドについては、総じて高い評価であるが、秋葉原に対する知見をより深めること、声が届くようにすることなどの改善点に関する指摘もあった。また、秋葉原の歴史を紹介したらおもしろい、という指摘も参考になる。情報機器による情報提供なども含め、今後サービスを向上する際には、こうした参加者の声を十分、参考にすべきであると考えられる。

- Any historical details would be interesting.
- A guide should know about the things shown/places visited, and be ready to answer questions. Otherwise, AI portable information device is the same effective.
- Good information tour for 3D-studio
- Nice tour. I liked that we had "hands on" access to many unique places that most people don't see. Having a friendly and patient guide with good English was very helpful. Thanks! Great job!!
- Friendly and knowledgeable guide. She was very helpful.
- The tour should promote more so more foreigner visitor will sure increase. Nice experience I had with the tour.
- 1) This was exciting and informative tour. 2) We could understand more about Akihabara. 3) It is worth to visit again.
- Enjoy Akiba...Thank you very much.
- I enjoy much visiting Akiba with a lot of new information I never knew before.
- It's good to check before if the places and attractions it will be open in a day tour.
- The guide was very good. She kept a good pace of the tour and gave a lot of attention to tourist.
- I hope Yokoso ! Japan can organize more tour for foreigners like us. Thank you.
- Guide needed to speak louder.
- More English written communication.
- More interesting than expected. Thank you!
- Thank you. I enjoyed a lot!!
- Great tour showed me things I would not have found on my own.
- Lots of new stuff I didn't know about (UDX, Digital Hollywood University, Anime Center). I enjoyed it!

(参考) アンケート票 : 2007 年冬 (1 月 21 日 ~ 1 月 31 日 ・ 2 月 14 日 ~ 25 日)

A Survey Questionnaire for Tourists



About you

1) Sex:	Male	Female				
2) Age:	under20	20s	30s	40s	50s	60s-
3) Nationality:						
4) Accommodation:	home	hotel	guest house/B&B	family/friends	other	
5) Purpose to visit Japan	sightseeing	visiting friends	to study	to work	other	
6) Transportation	train/subway	line bus	tourist bus	personal car	other	

1. What is your main purpose for visiting Akihabara? (select all applicable items)

- 1) to buy a PC or related goods
- 2) to buy electric products other than PCs
- 3) to buy anime related goods such as books, games, DVDs etc.
- 4) to buy figures or toys
- 5) to visit a costumed maid serving cafe
- 6) to visit the Tokyo anime center
- 7) to look a so-called famous place
- 8) Others _____

2. Which place would you like to visit in Akihabara? (select all applicable items)

- 1) shops selling PCs and related goods
- 2) shops selling electric products other than PCs
- 3) shops selling anime related goods such as books, games, DVDs etc.
- 4) shops selling figures ,toys or pop culture goods
- 5) a costumed maid serving cafe
- 6) the Tokyo anime center
- 7) Others _____

3. Are you interested in manga(comics) or anime?

Yes

No

4

SQ. What is your favorite manga or animation? What character do you like?

- 1) favorite manga(comics) _____
- 2) favorite animation(TV or films) _____
- 3) favorite character _____

4. What is your impression of Akihabara? (select all applicable items)

- | | |
|--|---|
| 1) a business district | 7) a district of duty free shops with much electronic products for overseas use |
| 2) a shopping district | 8) a so-called "OTAKU" district |
| 3) a university district | 9) a district with Japanese atmosphere |
| 4) a district of hi-tech industries | 10) a district with international atmosphere |
| 5) a district of PCs and electric goods | 11) a unique place without a similar one |
| 6) a district of manga(comics), anime or pop culture | 12) Others: _____ |

5. Why did you join today's our tour? (select all applicable items)

- 1) wanted to join a guided tour for learning Akihabara more
- 2) interested in visiting pop culture sites in Akihabara
- 3) wanted to examine duty free shops before actually to buy
- 4) expecting to find something new
- 5) wanted just to kill time
- 6) the tour is free of charge
- 7) Others _____

6. What do you think of tour spots you visited today? (select one applicable item for each question)

	Your evaluation			
Atmosphere of district around JR station	excited	satisfied	average	dissatisfied
Yodobashi Camera Multi-Media Akiba	excited	satisfied	average	dissatisfied
Radio Kaikan, a figure shop	excited	satisfied	average	dissatisfied
University of digital content	excited	satisfied	average	dissatisfied
AKKY II	excited	satisfied	average	dissatisfied
UDX building of Akihabara Cross Field	excited	satisfied	average	dissatisfied
Tokyo Anime Center	excited	satisfied	average	dissatisfied
Tour as a whole	excited	satisfied	average	dissatisfied

7. What do you think of our services? (select one applicable item for each question)

	Your evaluation			
Web information	Excellent	good	average	poor
Tour guide	Excellent	good	average	poor
Attitude of shoppers	Excellent	good	average	poor
A Guide Map "Cool AKIHABARA"	Excellent	good	average	poor

8. If admission is necessary, how much would you like to pay for this kind of tour? (select one)

- ①¥500 ②¥1000 ③¥1500 ④¥2000 ⑤¥2500 ⑥¥3000 ⑦¥3500 ⑧¥4000
 ⑨¥4500 ⑩¥5000 ⑪¥5500 ⑫¥6000 ⑬never join, if charged

4. Would you like to come to Akihabara again? Yes No

5. Recommend to a friend? Yes No

If you have more comments, please put them down.

Thank you for your cooperation.

3) 秋葉原新発見ツアーからみたポップカルチャー観光の可能性

(1) 秋葉原の新しい魅力を外国人に伝えるチャンネルとして有効

- ・ ツアー参加者に対するアンケートの結果から、秋葉原のイメージとしては、「PC と電化製品の街」「ショッピングの街」「ハイテクの街」と並び、「アニメ、マンガ等のポップカルチャーの街」としての認識も高いことが明らかになった。訪れたい場所としては、「PC・関連製品以外のものを売っている店舗」が4割を占めるが、次いで「フィギュア・玩具など、ポップカルチャー製品を売っている店」があげられた。このことから観光資源としてのポップカルチャーのポテンシャルは高いことが伺われる。新発見ツアーの体験を通じて、外国人旅行者のポップカルチャーに対する関心と呼び覚ました可能性がある。
- ・ 現在の新発見ツアーは無料のツアーであるが、500 円から 1000 円程度であれば支払ってもよいという評価が与えられているように、秋葉原新発見ツアーに対する評価は全般に高く、外国人が自分たちだけでは体験できない、秋葉原の新しい魅力を外国人に伝えるチャンネルになっていると考えられる。
- ・ リピーターとしての来訪や友人等への紹介も含め、口コミ効果も期待できることが確認された。秋葉原の新しい魅力を外国人に伝え、今後も継続的にサービスを提供していく場としての意義は引き続き多いにあると考えられる。

(2) 「ショッピング」との相乗効果を発揮する仕掛けとして有効

- ・ ツアーは、免税店の紹介の場としても構成されている。「ポップカルチャー」の魅力を伝えるとともに、「ショッピング」場を紹介する上でも一定の効果があったものと推察される。秋葉原の訪問目的が、「いわゆる有名な場所を実際に見るため」に次いで、「PC・関連製品以外のものを買うため」という点からもこのことが伺われる。
- ・ 今回の調査では、ツアー後の行動パターンは調査できなかったが、秋葉原を振興するためには観光とショッピングの連携が重要である。両者の機能の相乗効果を発揮させていく仕掛けとしての機能をさらに強化することが重要である。

(3) ツアーのガイド育成が課題

- ・ 店の対応については、普通の対応との評価である。ガイドについては、総じてよいという評価が多いが、アンケートの自由記入欄などからみると、秋葉原の街の歴史やアニメ・マンガ等のポップカルチャーについて詳しく知りたい旅行者には説明が物足りないケースもあると考えられる。
- ・ ツアーの魅力はガイド次第との声もあり、秋葉原や日本のポップカルチャーの発展の経緯にも精通しているガイドの育成が重要な課題である。

2-3. 大学との連携によるツアー・体験講座の検討

1) ツアー・体験講座のねらい

近年、中国等におけるアニメ・マンガに対する関心は著しく高く、アニメ・マンガの学習をめざす留学生や研修生が増加する可能性がある。こうした留学生や研修生を受け入れることによって、「国際的なアニメセンター」としての秋葉原のイメージアップや関連観光が促進されると考えられる。また、デジタルハリウッド大学等で実施している公開型のアニメ関連講座や体験授業については、学生以外にもアニメ・マンガに関心のある参加者がおり、地域の新たな集客資源となる可能性がある。

そのため、デジタルハリウッド大学との連携のもとで、秋葉原における海外からの留学生や研修生のためのプログラム提供を通じた、秋葉原の魅力づくりの可能性について検討した。

2) 体験講座のプログラム

(1) 日時：

第1回：2007年2月13日（火）13:00～17:30

第2回：2007年2月20日（火）13:00～17:30

(2) プログラムの内容

① イントロダクション（イベント説明）

- ・ 秋葉原、ツアーの訪問先等についての紹介

② 体験ツアー

- ・ ラジオ会館（コトブキヤ）、アソビット・シティ、おでん缶自販機、スーパーポテト、ガチャポン会館、ドンキホーテ、ICIC 内デジハリ 3D 技術の紹介、東京アニメセンター等

※ 時間に応じて訪問

③ 基調講演 講師：諏訪道彦氏

- ・ 「名探偵コナン」、「犬夜叉」、「ブラックジャック」等に関する制作意図等についての講演

④ 3-D 体験講座 講師：エイドリアン ロザーノ氏

- ・ ワイングラスをテーマにしたCGの制作の体験

⑤ アンケート票の記入

(3) イベントスケジュール

進行表

時間	4時間15分	人数	20名
講義名		講師	基調講演:諏訪道彦氏 3D体験授業:エイドリアン・ロザーノ氏
学生	ツアーガイド:宮本、梶梅、桜田、塚本、古賀、加藤 基調講演:大館、小澤、河村 3D体験授業:内藤		

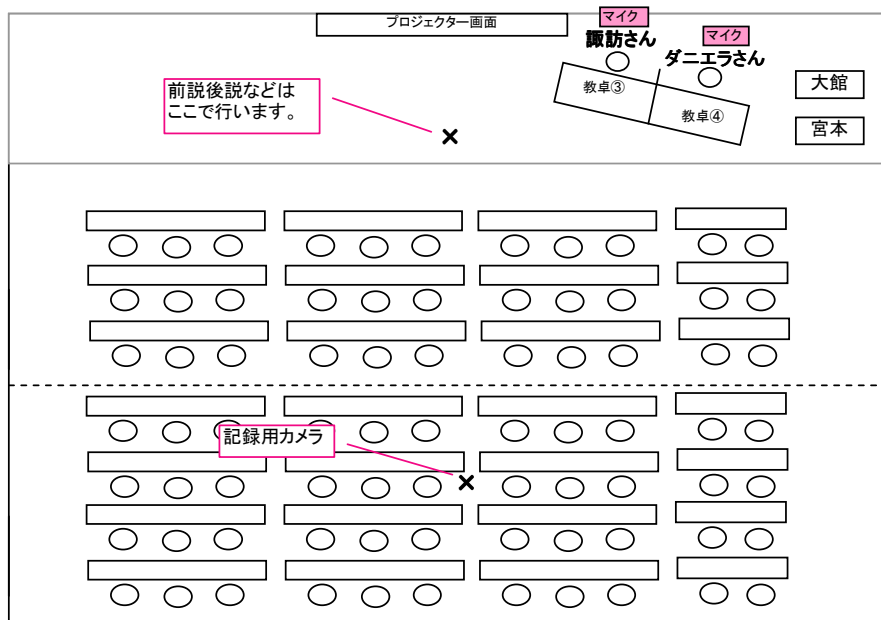
時間	スケジュール	担当者	場所
11:00	ツアーガイド集合	宮本、桜田、梶梅、塚本、古賀、加藤	ROOM1.2.3
11:10	アキバツアーリハ	宮本、桜田、梶梅、塚本、古賀、加藤	
12:00	会場準備	宮本、桜田、梶梅、塚本、古賀、加藤	
12:45	受付開始	宮本、桜田、梶梅、塚本、古賀、加藤	
13:00	イベント開始 参加者へイベント説明 「Cool Akihabara MAP」配布 参加者を班分け	司会:宮本	
13:15	■アキバツアー開始 ラジオ会館(コトブキヤ)、アソビット・シティ、おでん缶自販機、 スーパーポテト、ガチャボン会館、ドンキホーテ、ICIC内デジハ リ3D技術の紹介、東京アニメセンター等	宮本、桜田、梶梅、塚本、古賀、加藤	
14:15	休憩		
14:00	諏訪さん入り(講演時荷物スタッフルームで保管) 通訳者:ダニエラさん、パトリックさん入り エイドリアン入り 最終打ち合わせ 基調講演PA集合	司会:宮本 諏訪氏を会議室Fへ誘導:今田	会議室F
14:30	■アニメ基調講演 質疑応答あり	講演者:諏訪氏 PA:大館 司会:宮本	ROOM1.2.3
16:00	休憩		
16:15	■3D体験授業	講師:エイドリアン・ロザーノ氏 TA:内藤	PCルーム
17:15	イベント終了 アンケート配布&記入		

アキバツアーの状況



(4) 会場・スタッフ配置

・デジタルハリウッド大学秋葉原キャンパス（秋葉原ダイビル7階）において実施した。



3) 参加状況

第1回：2007年2月13日：12名

第2回：2007年2月20日：10名

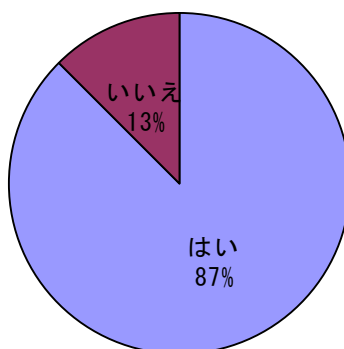
4) 参加者の関心とプログラムに対する評価

(1) 参加者アンケートの結果

■アニメ・マンガへの興味

マンガやアニメに興味がある参加者が大半であった。好きなアニメ、マンガ、キャラクターも記載が多かった。

マンガやアニメに興味がありますか？
(N=16)



○好きなマンガ

NANA、フルーツバスケット、DEATH NOTE、What's Micheal?、風の谷のナウシカ、デザート・コーラル、かりん、X-men、花より男子、るろうに剣心、スラムダンク

○好きなアニメ

ドラえもん、ルパン三世、スラムダンク、ONE PIECE、ブリーチ、名探偵コナン、NARUTO、ゲットバッカーズ、千と千尋の神隠し、火垂るの墓、新世紀エヴァンゲリオン、ガンダム、名探偵コナン、レイヴマスター、ブラックジャック、涼宮ハルヒの憂鬱、ドラえもん、サザエさん、花より男子、るろうに剣心

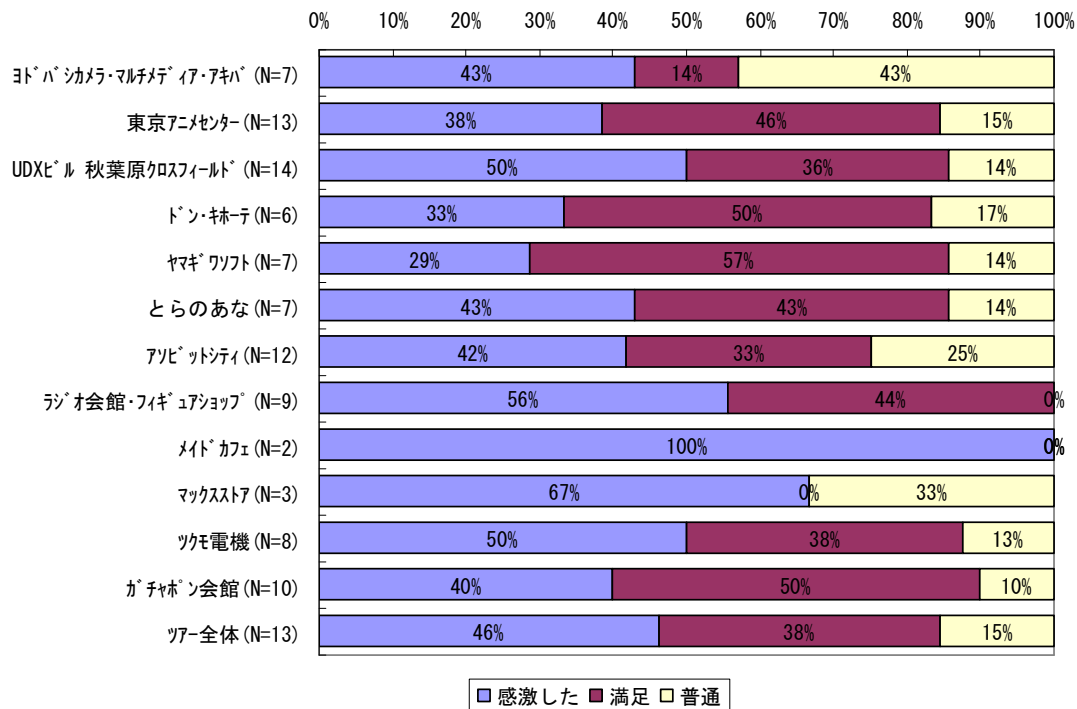
○好きなキャラクター

野比のび太、ルパン三世、桜木花道、ルフィ、ドラえもん、江戸川コナン、涼宮ハルヒ、リラックマ、牧野つくし、緋村剣心

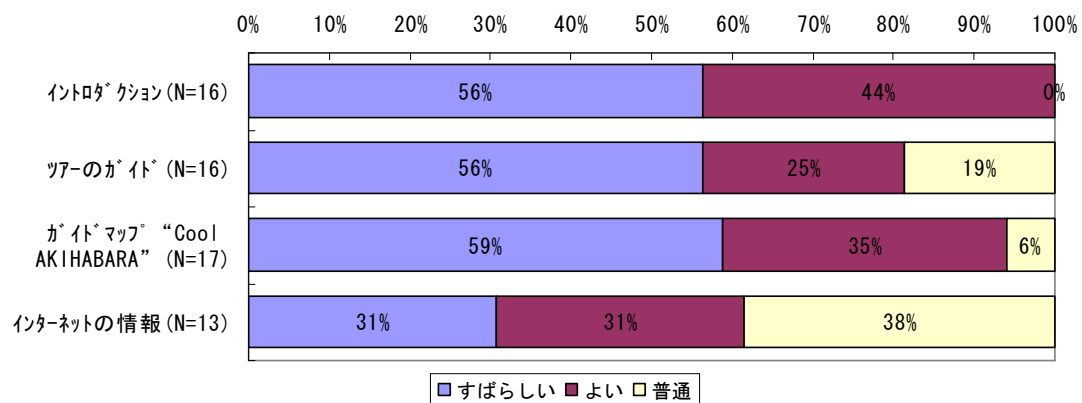
■ツアーについての感想

- ・ ツアーは必ずしも予定ルートすべて回りきれなかったが、評価は総じて高かった。サービス面で、インターネットの情報の評価が低い。告知面では課題を残したと考えられる。

図表 訪問先及びツアーに対する感想

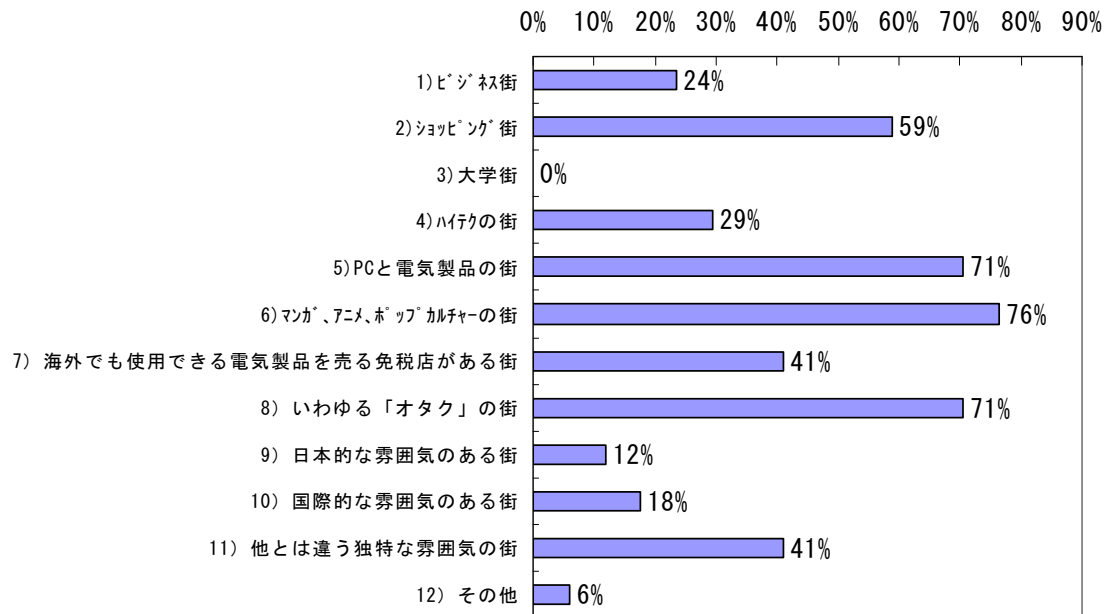


図表 サービスに対する感想



- ・ 秋葉原のイメージとしては、アニメ・ポップカルチャーの街、PCと電化製品の街、いわゆるオタクの街という回答が多かった。次いでショッピング街という回答が多かった。
- ・ アニメ・ポップカルチャーの街という回答が最も多いのは、回答者の多くがアニメ・マンガに関心を持っていることを反映した結果だと推察される。

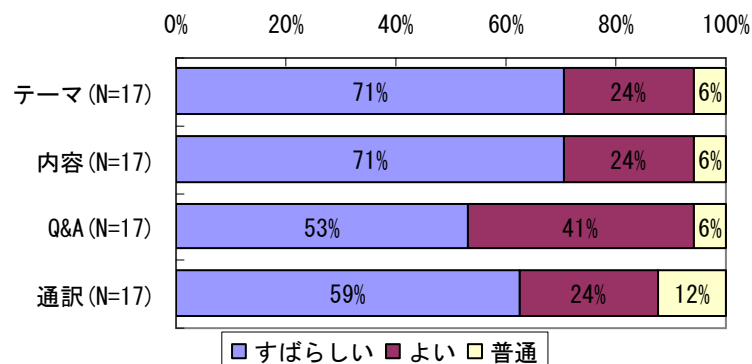
図表 秋葉原に対する印象 (N=17)



■ 基調講演について

- ・ 基調講演についてはテーマ、内容については「すばらしい」という評価が約7割に達した。

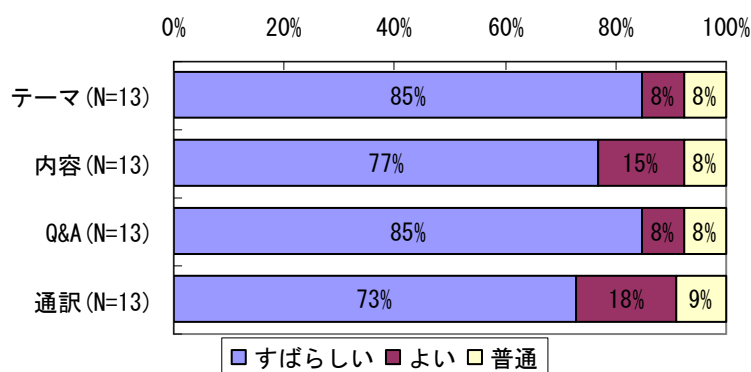
図表 日本のアニメに関する講演に対する感想



■CG（3-D）体験について

- ・ CG（3-D）体験については、Q&A も含めて全般に評価が高かった。

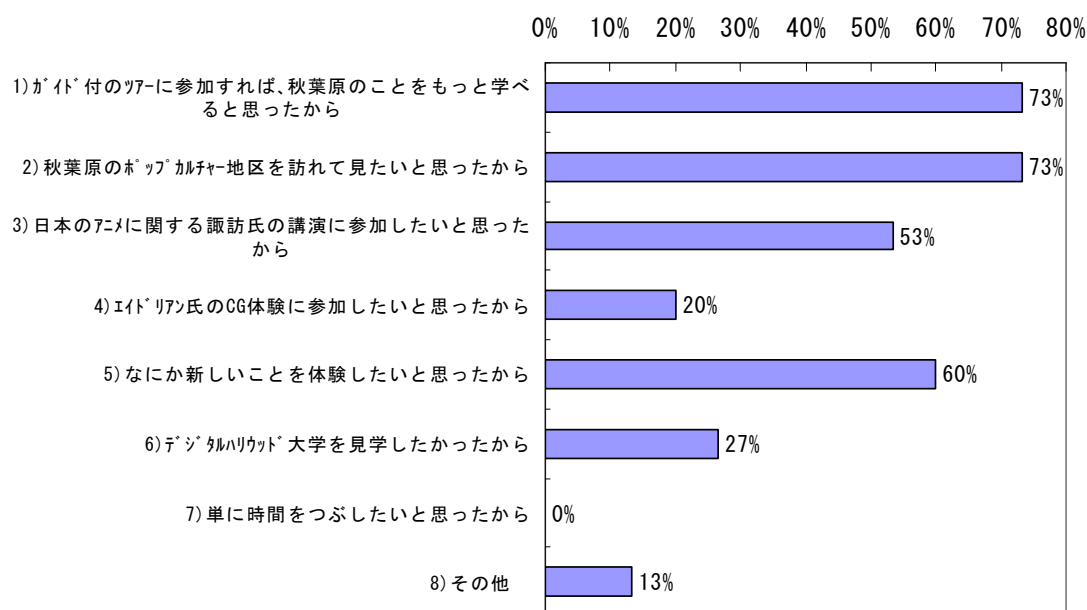
図表 CG体験に関する感想



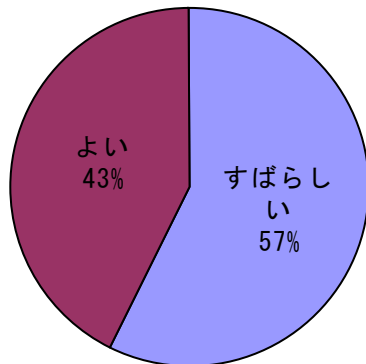
■プログラムの評価

- ・ 今回の企画に参加した理由としては、ガイド付きツアーなどを通じて、秋葉原のポップカルチャー拠点を訪れ、学びたいという意向が高かった。
- ・ プログラム全体の評価としては、「すばらしい」「よい」がすべてであり、高い評価となった。
- ・ 秋葉原への来訪意向は、「また来たい」「プログラムによる」がそれぞれ半数程度となった。

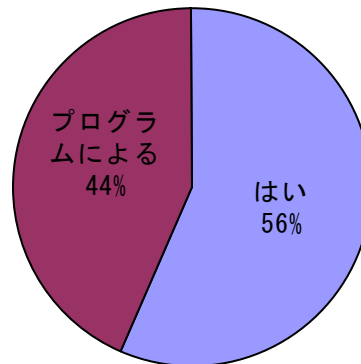
図表 ツアー・体験授業に参加した理由 (N=15)



図表 プログラム全体の評価 (N=14)



図表 また参加したいか (N=16)



<自由回答>

1回目のショートツアーについては、時間がなかったこともあり、短すぎる、おでん缶等を見たかった等の不満があったことが分かる。

その一方で、アニメ・マンガに関する講座やCG体験に対しては、評価する声が寄せられた。

- Tour was short. CG class was short. Overall it needs to be longer with maybe coffee/lunch breaks. It was fun. Thank you!!
- I was a little disappointed that the tour was too short. I would have liked to see Oden can in the vending machines to try one. I'm not interested in figures. We saw a lot of these figures. I thought the lecture was fantastic!
- Please send more information.
- I learned a lot, thank you.
- Excellent

(参考) アンケート票：ツアー・体験講座

A Survey Questionnaire for Participants



About you

1) Sex:

Male	Female
------	--------

2) Age:

under20	20s	30s	40s	50s	60s-
---------	-----	-----	-----	-----	------

3) Nationality:

--

4) Accommodation:

home	hotel	guest house/B&B	family/friends	other
------	-------	-----------------	----------------	-------

5) Purpose to visit Japan

sightseeing	visiting friends	to study	to work	other
-------------	------------------	----------	---------	-------

6) Transportation

train/subway	line bus	tourist bus	personal car	other
--------------	----------	-------------	--------------	-------

7) How do you know today's program

internet	pamphlet	from friends	other
----------	----------	--------------	-------

1. Are you interested in manga(comics) or anime? Yes No → 2

SQ. What is your favorite manga or animation? What character do you like?

1) favorite manga(comics) _____

2) favorite animation(TV or films) _____

3) favorite character _____

2. What do you think of tour spots you visited today? (circle one applicable item for each question)

	Your evaluation			
Yodobashi Camera Multi-Media Akiba	excited	satisfied	average	dissatisfied
Tokyo Anime Center	excited	satisfied	average	dissatisfied
UDX building of Akihabara Cross Field	excited	satisfied	average	dissatisfied
Don Quijote	excited	satisfied	average	dissatisfied
Yamagiwa Soft	excited	satisfied	average	dissatisfied
TORA NO ANA	excited	satisfied	average	dissatisfied
Asobit City	excited	satisfied	average	dissatisfied
Radio Kaikan, a figure shop "Kaiyodo"	excited	satisfied	average	dissatisfied
Costumed Maid Serving Café	excited	satisfied	average	dissatisfied
Max Store	excited	satisfied	average	dissatisfied
TSUKUMO Denki	excited	satisfied	average	dissatisfied
Gashapon Kaikan	excited	satisfied	average	dissatisfied
Tour as a whole	excited	satisfied	average	dissatisfied

SQ1. What do you think of our services? (circle one applicable item for each question)

	Your evaluation			
Introduction	Excellent	good	average	poor
Tour guide	Excellent	good	average	poor
A Guide Map "Cool AKIHABARA"	Excellent	good	average	poor
Web information	Excellent	good	average	poor

(continue to back side)

SQ2. What is your impression of Akihabara? (circle all applicable items)

- | | |
|---|---|
| 1) a business district | 7) a district of duty free shops with much electronic products for overseas use |
| 2) a shopping district | 8) a so-called "OTAKU" district |
| 3) a university district | 9) a district with Japanese atmosphere |
| 4) a district of hi-tech industries | 10) a district with international atmosphere |
| 5) a district of PCs and electric goods | 11) a unique place without a similar one |
| 6) a district of manga (comics), anime or pop culture | 12) Others: _____ |

3. What do you think of the lecture on Japanese Animation? (circle one applicable item)

	Your evaluation			
Subject	Excellent	good	average	poor
Contents	Excellent	good	average	poor
Q&A	Excellent	good	average	poor
Interpretation	Excellent	good	average	poor
Time	appropriate	too short	too long	

4. What do you think of the computer graphics(CG)? (circle one applicable item)

	Your evaluation			
Subject	Excellent	good	average	poor
Contents	Excellent	good	average	poor
Lecturer	Excellent	good	average	poor
Q&A	Excellent	good	average	poor
Time	appropriate	too short	too long	

5. Why did you join today's our tour & lesson? (circle all applicable items)

- 1) wanted to join a guided tour for learning Akihabara more
- 2) interested in visiting pop culture sites in Akihabara
- 3) wanted to take a lecture on Japanese Animation by Mr. Suwa
- 4) wanted to take a computer graphics(CG) by Mr. Adrian
- 5) expecting to find something new
- 6) wanted to look the Digital Hollywood University
- 7) wanted just to kill time
- 8) Others: _____

6. Evaluation of today's program as a whole Excellent good average poor

7. Would you like to join next opportunity? Yes No depends on program

If you have comments, please put them down.

Thank you for your cooperation.

(2) 参加者の声

	2月13日	2月20日
イントロ ダクション	・ やや冗長だった。 ・ マップは最初に渡されただけで、ツアーでもあまり紹介されなくて、もったいない感じがした。 ・ 始めに、全体スケジュールを示して欲しかった。	
体験ツアー	・ 名実ともにショートツアーになった。結局、行けたのは秋葉原UDXの東京アニメセンター・3D体験とアソビット・シティになった。ラジオ会館など、いろいろな所にいけると期待していたので、残念だった。 ・ ガイドの説明が不足していた。それぞれの場所についてエピソードなどをもう少し紹介してもらえば、さらにおもしろかった。学生の手作り感はあるが、ガイドはもう少し疑問にも応えて欲しかった。言葉の問題を含めて検討して欲しい。 ・ アソビット・シティは最初に簡単な説明があったが、あとは20分間自由時間になった。店の中にあったガチャボンの説明等をしてもらえればさらにおもしろかったと思う。 ・ フィギュアについては、なぜこれが日本で受けているか、知りたかった。説明が欲しいところ。アソビット・シティにもフィギュアはあるが、海洋堂に行ってみたかった。ラジオ会館など、有名な場所を回る時間が欲しかった。	・ 訪問箇所 ラジオ会館の紹介 コトブキ屋店内 アソビット・シティ店内 おでん缶自販機の紹介 スーパーポテト (中古ゲームソフトの販売店 http://www.superpotato.com/) の紹介 ガチャボン会館の紹介 ドンキホーテの紹介 ICIC内デジハリの3D技術の紹介 東京アニメセンター ・ ガイドは学生が担当、流暢な英語ではないものの、物怖じせず、責任をもってガイドする姿勢には好感がもてた。 ・ また、CG講座の講師でもあるエイドリアンさんが随行して、オタク的な見地から街の魅力について補足してくれたのが良かった。
基調講演	・ 有名プロデューサーの普段は聞けない話であり、おもしろかった。ヒット作品の作成に向けて、テーマ曲の選曲、歌手など、という点に気を遣っているのか、といった点に興味をもった。「犬夜叉」のヒットを受けて、「結界士」を作成したという意図が伝わってきた。 ・ 英・中・日で同じ場面を見せるな	・ アニメ・マンガに詳しい人が多く、(コンテンツ産業の課題に関わるような)かなり専門的な質問に答えてもらった。 (例) ・ 海外で放映されるとき、日本の製作者側にどのくらいライセンス料が入るのか? → 契約の時に、放映権などの取り分について取り決めるが、そのパーセンテージは場合に

	2月13日	2月20日
	ど、外人向けの工夫もあった。 ・ また、Q&A はいろいろ疑問に答えてもらえておもしろかった。 ・ 時間的にも丁度良かった。 ・ 通訳は準備不足。固有名詞等でひっかかってしまっていた。できれば事前の打ち合わせを十分に行ってほしい。「妖かし」「結界士」など、日本人でもなかなか説明しにくい内容を丁寧に説明して欲しい。聞き手の知識を踏まえて、通訳が少し補足説明できると良かった。イントロの通訳はその点で良かったが講演を担当した通訳にはもう少し準備して欲しかった。	よる。 ・ アニメ・マンガファンが勝手に字幕をつけてネットで動画を流通させてしまうことに対して、製作者としてどう思うか？ →ファンのコミュニティがあることはよいが、その範囲が問題。広く流通してしまうと、海賊版などと同質の問題となる。 ・ 日本のアニメは、マンガ原作をもとにしてつくられる場合が多いが、原作ナシで作られるものもあるのか？ →マンガの原作をもとにアニメを製作する例が多いのは、ある程度ファンをつかんでいる原作を活用した方がプロモーションがしやすく、ヒットする確率が高いから。原作ナシで新たにつくられる作品をオリジナル・アニメとよんでいる。例として、宮崎アニメなど。自分もチャンスがあったら、オリジナル・アニメの製作をしてみたい。 ・ 日本のアニメは TV 番組として製作されるものが多いが、今後、映画として、海外、特にハリウッドからの出資を受け入れることはありうるか？ →多いにありうる。
3-D 体験	・ ワイングラスを作成し、地面に落とす等、新しい体験ができておもしろかった。さらに色づけなども行えるという説明を受けて、時間が短いように感じた。 ・ Q&A の時間はなかったが、参加者は講義後も質問を活発に行っていた。ソフトウェア“Maya”の利用状況など、を聞いた。 ・ 講師（エイドリアン・ローザーノ氏）が自らオタクだといって、何でも応えてくれる感じがして良かった。	・ 3-D の CG 制作体験については、参加者 2 名とさびしい状況だったが、講師と参加者がほぼマンツーマンで対話しながら体験できた。満足度は高かった。

5) 体験ツアー・体験講座からみたポップカルチャー観光の可能性

(1) 日本のポップカルチャーへの関心の深化を図るチャンネルとして有効

- ・ 2回の体験講座を通じて、参加者は1回当たり10人程度とやや少なかったが、参加者の全体的な満足度は高かった。特に、基調講演・3-D体験の満足度は高かった。基調講演は諏訪氏の話はもとより、Q&Aを通じて様々な質問に答えてくれた点が評価されている。また、3-D体験は、実際に様々なソフトを操作できたことから参加者の評価は高かった。こうした点から、著名プロデューサーによる基調講演や3-Dの体験講座は、アニメに関心のある外国人に対しては、集客資源として大きな可能性を有していると評価することができる。
- ・ 3-D体験については、参加者の関心は高く、アニメ・マンガを活かした集客資源としての可能性は高く評価できるが、一方で、3-Dは米国が本場となっている技術・表現であり、日本が本場となっているアニメ・マンガの表現とはやや性格を異にしていることについては、十分考慮すべきことも指摘できる。すなわち、ジャパンプランド形成の観点からは、来年度から開設されるデジタルハリウッド大学国際アニメ研究所が目指すように、「デジタルとアナログの融合と進化」が求められている21世紀の日本アニメの諸問題について研究し、理論、歴史、制作など各分野の研究を統合、体系づけた「アニメーション学」の確立を目指すとの観点が重要である。こうしたマクロ的な視点をもって、集客資源としての活用方法を深めることが期待される。

(2) 今後の大学と地域との連携に期待

- ・ ショートツアーについては、第1回は準備不足もあり、十分にサイトを回ることができず、十分な評価を得られなかった。しかしながら、第2回は、時間を確保してサイトを回ることができたことから一定の評価を得ることができた。
- ・ 東京アニメセンターを始め、それぞれの店舗をツアーで訪問するにあたっては、事前の調整など、準備に当たり大学・学生と訪問先との様々な接触の場があり、こうした場を通じて相互理解を深化することが可能である。その意味で大学と地域との交流を深める場としてもツアー実施はよい機会になったと考えられる。
- ・ デジタルハリウッド大学では、アニメ・マンガ等に関する講演会を、しばしば開催しており、一定の参加者を確保している。こうした取組についても、地域が関心を持ち、可能であれば連携し、集客力を地域の活性化に活用していくことが重要だと考えられる。

(3) 告知方法やプログラムの運営方法に関する課題

- ・ 総じて、告知方法、プログラムの運営方法については改善すべき点もあるが、体験講座の集客資源としての可能性は明らかになったと考えられる。今後、アニメ・マンガに焦点を当てたイベント等にあたって、プログラムに取り込むことが考えられる。

- ・ 告知方法の面では、アニメ・マンガに関心を持つ海外旅行者のアクセスが多いウェブサイトとの連携、日本語学校との連携などを実施したが、告知時期の遅れなどの問題があった。計画的な告知計画を立てるとともに、口コミ情報等を活用したプロモーションについてはさらに改善する必要がある。
- ・ また、今回の検討の場合、学生の手作りのサービスを打ち出したことから許容された面もあるが、一方で外国人旅行者向けのサービスとして考えると、ガイドの内容、通訳などの運営については、改善すべき点もあった。参加者の満足度を一層高めるためには、十分な事前準備とリハーサルの実施等を通じたサービスの高度化が重要である。